

# 一年の締めくくり「師走」到来！

何をするにしても“令和初の…”と言われますが、まさしく今日の前に“令和初の年末を迎えようとしています。朝夕の寒さがめっきり厳しくなってきました。早くも**師走**を迎えようかとしています。『**師走**』（しわす・しはす）とは、12月の和風月名としてよく使われる言葉です。その語源には諸説あるようですが有名なものとして、「師匠である僧侶がお経をあげるために東西を馳せる月」（師馳す）から転じて、「お坊さんでも忙しく走り回る月」が挙げられます。年末に向けて職場などでのあわただしさを表現するときによく用いられます。その他にも、「年が果てる」（年果つ）や「四季が果てる」（四極）、「一年の最後に為し終える」（為果つ）などの説もあるようです。また、『師走』の別名や異称として、【晩冬（ばんとう）】【春待月（はるまちづき）】【苦寒（くかん）】【三冬月（みふゆづき）】【歳極月（としはずき）】などの呼び名もあるそうです。やはり『師走』が一番耳馴染みの多い呼び名ですね。他にもあるようなので調べてみられませんか？



## 佐志岳

令和元年11月  
文責：森健治



<b>12月の予定</b>
4(水)生徒会役員改選
10(火)人権集会
17(火)授業参観1・2年生
24(火)終業式 本部任命式
25(水)冬季休業(1/7まで)
<b>1月の予定</b>
8(水)3学期始業式 実力テスト(~9日)
10(金)役員任命式 生徒会引継ぎ式

三者面談を終えた3年生の目の色が変わってきました。いよいよ3年生にとつて、とても重要な進路選択の時期となつてまいりました。三者面談を実施し、ひとまず全員の進路状況を確認しました。それまで、まだ進学先をはっきりと答えられなかった子どもたちが、今ではしっかりと口にできるようになっています。自分の進学先を明確に意識することで、校内生活にも変化が……。自主的に放課後遅くまで勉強をする生徒が増えてきました。1・2年生の皆さんもそんな先輩たちを見て、近い将来に迫る自分の立場を感じてもらえたらいいですね。

### 県イングリッシュ・パフォーマンスコンテストへ

3年生の●●●●さんが9日（土）、市英語暗唱大会に出場し、見事最優秀賞を獲得しました。1月25日（土）に開催される長崎での県大会に出場します。素晴らしい発音に加え、身振り・手振りをさらにパワーアップしたパフォーマンスが発揮できるよう活躍を期待しています。



九州豪雨見舞金及び台風19号災害見舞金として、生徒会生活部で行った募金活動(計21,166円)の成果を市社会福祉協議会から認めていただきました。代表して委員長●●くん、副委員長●●さんが手渡した様子が社協だよりで報じられました。本校の皆さんの善意がそれぞれ被災された方々に届き、役立てられています。

市立南部中学校より、「令和元年11月10日災害義援金」として10,491円、「令和元年11月19日災害義援金」として10,675円が寄せられました。この義援金は、生徒会を中心に登校時に義援金の呼びかけを行いました。



去る6日、本校にて開催され

ました市指定研究大会も無事に終了しました。子どもたちが真剣に学習に取り組んでいる様子などを観ていただきました。参加された各学校の多くの先生方から、素直な子どもたちの様子と真剣なまなざしなど高く評価していただきました。ご協力をいただいた母親委員及び環境安全委員の皆様、本当にありがとうございました。

先日、14日付の長崎新聞に、本校運動場への桜植樹の記事が掲載されました。尾上養護教諭をはじめとする昭和49年度卒業生の皆さまから記念植樹していただきました。併せて、各部活動に対して、寄付金も頂戴いただきました大切にそして有効に活用させていただきます。誠にありがとうございました。

母校に桜6本植樹  
平野・南部中の卒業生 還暦の節目に

平野・南部中の卒業生、後援者、関係者の有志が、運動場への桜植樹を行いました。植樹は、昭和49年度卒業生の皆さまから記念植樹していただきました。併せて、各部活動に対して、寄付金も頂戴いただきました。大切にそして有効に活用させていただきます。誠にありがとうございました。